

黒羽こころみ学習（総合的な探究の時間） 1 学年報告

（１）令和５年度「黒羽こころみ学習」１学年のテーマ

【環境学習】

自分たちの生活する地域や社会全体の環境について関心を持ち現状や課題を理解するとともに、高校生として環境課題を解決しようとする態度を養う。

（２）実施報告と学習成果

【前期】 6月1日（木）、2日（金）なかがわ水遊園の見学とまとめ活動

【後期】 9月28日（木）木の葉化石園、源三窟の見学と振り返り活動

9月29日（金）那須平成の森のガイドウォークとまとめ活動

私たちが暮らす地域の環境について理解することを目的として、前期は「なかがわ水遊園」の見学とそこの学習のまとめ活動を行った。「なかがわ水遊園」は那珂川の生態系を研究・保護する活動もしており、それらの展示を中心に、私たちにとって身近な那珂川の生態系について理解を深めることができた。



後期は、那須地域の地層や森林環境について理解を深めることを目的に学習活動を実施した。1日目は木の葉化石園と源三窟の見学を実施した。木の葉化石園では、実際に石を割り化石を探す体験を実施した。化石が多く発掘される理由が、地層の形成過程と関連していることを、レクチャーを受けながら学ぶことができた。

2日目は那珂川の源流となる那須平成の森のガイドウォークを実施した。アクティブレンジャーの方と一緒に森を歩きながら、そこに生きる動植物について深く知ることができた。また、森林環境全体に関する現状の課題などのお話も聴くことができた。振り返り活動では、ガイドウォークで学んだことを「新聞」の形でまとめる活動を実施した。大切なことや重要なことを自分なりに考え、そのトピックについて分かりやすくまとめることを目標とした。また、見やすく読みやすい形で新聞にしていく活動は、生徒にとって通常の授業とは異なる学びの機会となった。那須平成の森の職員の方にもお礼とともに新聞を送付させていただき、学習の成果を伝えることができた。



